

## 1. 事業方針

オリエンテーリング導入以来50年が経過した。この間、誰でも取り組めるゲーム性の高いスポーツとして、オリエンテーリングは日本のアウトドアスポーツの中に根付いた。競技スポーツとしても世界選手権、その他の国際大会に恒常的に参加するだけでなく、フット、スキーおよびトレイルの世界選手権やアジア選手権の開催など、国際的なオリエンテーリング界へも貢献してきた。また、大会運営力量については、黎明期より先進諸国より高い評価を得てきたが、地図作成、コース設定、計測など、他スポーツにはない運営能力を蓄積し、オリエンテーリング以外のイベントから研修に至るまで活用されている。一方で、競技人口の停滞や高齢化、競技力の向上が頭打ちになっている現状も指摘できる。

以上の現状認識を踏まえ、普及指導においては、蓄積された質の高いリソースを、会員および競技者だけでなく、広く社会に還元し、オリエンテーリングはもとより、アウトドアスポーツの健全かつ魅力的な発展に寄与する。また、時代にあった普及方法の探求を継続する。競技会開催においては、競技規則に則った質の高い大会を増やすべく、会員、クラブ等に働きかけるとともに、主催大会の魅力を高める戦略的な活動を行う。競技力向上に関しては、これまで同様国際競技会に恒常的に出場するとともに、トップ層とその下の層の有機的な相互刺激に基づく全体的なレベルアップを図る。

その他の領域においては、平成28年度に行った財政健全化の諸方策の結果を検証し、財政の安定化を図るとともに、財政改善の結果の会員・オリエンテーリング競技者への還元を図り、それを通じたオリエンテーリングの活性化を進める。

## 2. 事業内容

### [公1] 普及指導に関する事業

#### 1.1 指導者養成、資格認定・登録

- 1.1.1 オリエンテーリング・ディレクタ講習会(1.2級)を開催する。
- 1.1.2 ディレクタ及びインストラクタに対して情報提供を行う。
- 1.1.3 協会並びに会員の養成したディレクタ、インストラクタの資格審査、認定・登録を行う。
- 1.1.4 指導員制度の改訂並びに活性化を検討する。
- 1.1.5 トレイルO普及員制度の見直し、トレイルOコントローラ研修会の開催を行う。
- 1.1.6 一般へのナビゲーション指導者について制度設計を行う。

#### 1.2 常設コース

- 1.2.1 行政機関、企業及び会員等により設置申請のあったコースについて判定・認定及びコース設定、地図に関する指導を行う。
- 1.2.2 認定常設コースの規格器材の指導を行う。
- 1.2.3 常設コース情報の整備及び活用方法を検討する、ネットプリントの推進を図る。

#### 1.3 距離認定表彰

- 1.3.1 オリエンテーリング100キロコンペ大会の認定を申請に基づき認定する。
- 1.3.2 オリエンテーリング100キロコンペの参加申請にたいし、走歩距離の認定を行い、一定距離毎に表彰を行う。

#### 1.4 普及及び受託事業

- 1.4.1 普及に関する研修会・講習会を開催する。
- 1.4.2 活動が停滞している会員に対し、普及・活性化のための指導・育成を図る。
- 1.4.3 加盟していない県組織に対し、情報活動を行うとともに、加盟への働きかけと指導を図る。
- 1.4.4 民間企業等からの受託事業の推進を図り、実施する。
- 1.4.5 野外活動施設、民間企業への普及を図る。

- 1.4.6 ワールドオリエンテーリングディの実施を推進し、学校教育への新たな導入への方策を検討する。
- 1.4.7 クラブを公認する制度について検討する。

## 1.5 広報

- 1.5.1 会員及び競技者、指導者他行政、企業、報道関係に対し、積極的に情報の提供を行う。
- 1.5.2 JOA ニュースの編集、発行
- 1.5.3 ホームページ維持管理及び充実を図り、情報の提供を行う。
- 1.5.4 プレスリリースの実施
- 1.5.5 オリエンテーリング年鑑の作成
- 1.5.6 理事会・事務局便りの発行
- 1.5.7 Facebook、Twitter の活用推進

## 【公2】 競技会の開催及び公認に関する事業

### 2.1 主催大会

- 2.1.1 国内に於いて次の大会を主催する。
  - a. 第43回全日本オリエンテーリング大会 平成29年6月18日 栃木県
  - b. 第13回全日本トレイルオリエンテーリング大会 平成29年11月4日 島根県
  - c. 第10回全日本スプリントオリエンテーリング大会 平成29年11月25日 長野県
  - d. 第26回全日本リレーオリエンテーリング大会 平成29年12月3日 香川県
  - e. 第6回全日本ミドルオリエンテーリング大会 平成29年10月1日 三重県/京大京女大会に併設
  - f. 第7回全日本スキーオリエンテーリング大会 スプリント 平成30年2月17日～18日 福島県  
ロング・リレー 平成30年3月17日～18日 北海道
  - g. 第44回全日本オリエンテーリング大会を、平成30年6月に岐阜県で開催予定のため準備を行う。

### 2.2 公認大会の受理と認定

- 2.2.1 会員よりの公認大会申請を受け、競技規則に基づいて認定を行う。
- 2.2.2 大会コントローラの任命、選手権(E)クラスの推薦の審査、記録の認定等を行う。
- 2.2.3 年齢別ランキングの実施

### 2.3 国際大会の開催

- 2.3.1 ワールドランキングイベントの開催
- 2.3.2 ワールドマスターゲームズ2021の準備及び準備委員会の設立

### 2.4 その他の競技会

- 2.4.1 ナヴィゲーションゲームズ2017を賛同する団体と共催し開催する。

### 2.5 賠償責任保険及び傷害保険

- 2.5.1 JOA及び会員と協力して、賠償責任保険を締結する。
- 2.5.2 JOA主催事業の大会、練習会・合宿等への参加者及び運営者への傷害保険を締結する。

### 2.6 規程

- 2.6.1 オリエンテーリング競技に関する規則類を、競技の実情を見ながら適宜更新する。
  - ・競技委員会(フットO)、スキー委員会(スキーO)、トレイル委員会(トレイルO)
- 2.6.2 JSOM、JSOMのメンテナンス及び、スキーO、トレイルO、MTBO地図図式等の整備及び検討。

### 2.7 アンチ・ドーピング

- 2.7.1 ドーピング検査を実施する。
- 2.7.2 WOC、JWOC強化合宿において講習会を実施する。
- 2.7.3 JADAのアウトリーチ活動に協力し、公認大会等において教育ブースを開設する。

## 2.8 競技者登録

- ・競技者登録を行い、登録者に対して情報提供を行う。

### [公3] 競技力向上に関する事業

#### 3.1 世界選手権への選手派遣、役員派遣

- 3.1.1 WOC [平成29年6月25日～7月10日 エストニア]への選手・役員派遣を行う。
- 3.1.2 JWOC [平成29年7月4日～17日 フィンランド] への選手・役員派遣を行う。
- 3.1.3 WUSOC [平成30年2月17日～26日 エストニア] への選手・役員派遣を行う。
- 3.1.4 AJYOC [平成29年12月 中国]への選手・役員派遣を行う。
- 3.1.5 WMOC [平成29年4月22日～4月29日 ニュージーランド]への選手参加への協力を行う。
- 3.1.6 WTOC [平成29年7月4日～7月17日 リトアニア] への選手・役員派遣を行う
- 3.1.7 WMTBOC [平成29年8月20日～8月26日 リトアニア] への選手・役員派遣を行う。
- 3.1.8 WMSOC [平成30年3月4日～3月12日 アメリカ] への選手参加への協力を行う。
- 3.1.9 WG [平成29年7月25日～27日 ポーランド]への選手・役員派遣を行う。

#### 3.2 選手認定事業「フットO」

- 3.2.1 WOC、JWOC、アジア選手権その他ワールドカップ等に、選手を選考し代表チームを編成する。及び、選考会の開催、代表選手の認定・派遣、合宿開催等による強化、情報提供、支援活動及び報告会を実施。
- 3.2.2 強化選手の指定(A,B,スプリント及びジュニア強化指定選手)を行い、強化合宿・練習会等による強化の他、情報提供、支援活動を実施する。
- 3.2.3 日本体育協会指導員制度の調査し、コーチ制度の制定設計の準備を行う。

#### 3.3 選手認定事業「スキーO」

- 3.3.1 WSOC、JWSOC 等に、選手を選考し代表チームを編成する。及び、選考会の開催、代表選手の認定・派遣、合宿開催等による強化、情報提供、支援活動及び報告会を実施。
- 3.3.2 国内における選手の発掘、育成。

#### 3.4 選手認定事業「トレイルO」

- 3.4.1 WTOC への、選手を選考し、代表チームを編成する。及び、選考会の開催、代表選手の認定・派遣、合宿開催等による強化、情報提供、支援活動及び報告会を実施。
- 3.4.2 パラリンピッククラス競技人口の増大、障害者団体・障害者スポーツ協会等への働きかけを行う。

#### 3.5 選手認定事業「MTBO」

- 3.5.1 WMTBOC への、選手を選考し、代表チームを編成する。及び、選考会の開催、代表選手の認定・派遣、合宿開催等による強化、情報提供、支援活動及び報告会を実施。

#### 3.6 スポーツ助成等への申請

- 3.6.1 (独法)日本スポーツ振興センターのスポーツ振興基金助成に応募し、選手強化活動、競技会活動を実施する。
- 3.6.2 toto 補助金事業に応募し、普及活動、指導者育成活動、アンチドーピング活動を実施する。
- 3.6.3 (公財)JKA の補助事業に応募し、選手強化活動、競技会活動を実施する。
- 3.6.4 (公財)ミズノスポーツ振興財団の助成事業に応募し、選手強化活動、競技会活動を実施する。

#### 3.7 女性の競技力向上

- 3.7.1 女性向けトレーニング・キャンプ2017の実施 平成29年5月13日～14日 愛知県
- 3.7.2 女性参加者数増を目的とした支援活動。

### [その他目的達成に必要な事業]

#### 4.1 関係諸機関・団体との連携。

- 4.1.1 所管機関等と普及・指導の活動に務める。
- 4.1.2 加盟組織の強化

#### 4.1.3 高等学校選手権大会(インターハイ)主催団体への支援

### 4.2 外部団体等への加盟、派遣

- 4.2.1 我が国を代表し、国際オリエンテーリング連盟(に引き続き加盟し、委員会等へ派遣を行う。
- 4.2.2 (公財)日本オリンピック委員会に引き続き加盟し、各委員会等へ派遣を行う。
- 4.2.3 (公財)日本体育協会に引き続き加盟する。
- 4.2.4 (公財)日本アンチ・ドーピング機構に引き続き加盟する。
- 4.2.5 野外活動団体協議会に引き続き加盟する。

### 4.3 財政基盤の強化

- 4.3.1 財政の健全化のための諸方策を継続検討し、実施する。
- 4.3.2 寄附金募集事業
- 4.3.3 スポンサーの開拓

### 4.4 オリエンテーリングの活性化

- 4.4.1 会員、クラブ、競技者、愛好者の増加、活性化に向けた調査、検討、施策を実施する。
- 4.4.2 集会を開催し、広く意見を募り、活性化への施策の検討を行い、実施する。

### 4.5 社会認知と企業協賛に向けたコラボレーション

- 4.5.1 全国規模スポーツ大会への採用働きかけと、体育協会等への都道府県協会への加盟促進。
- 4.5.2 企業協賛に向けたコラボレーション事業の検討と実施。

### 4.6 50周年記念誌の作成

- 4.6.1 オリエンテーリング日本導入50周年記念誌を発行する。

## 附則(略称)

- WOC (世界選手権)
- JWOC (ジュニア世界選手権)
- WUSOC (世界学生スキーO選手権)
- AJYOC (アジアジュニアユース選手権)
- WMOC (マスターズ世界選手権)
- WTOC (トレイルO世界選手権)
- WMTBOC (マウンテンバイクO世界選手権)
- WSOC (世界スキーO選手権)
- JWSOC (ジュニア世界スキーO選手権)
- WMSOC (マスターズスキーO世界選手権)
- WG (ワールドゲームズ)
- JOC (公益財団法人日本オリンピック委員会)
- JADA (公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構)
- IOF (国際オリエンテーリング連盟)
- JSOM 日本オリエンテーリング地図図式規程
- JSSOM 日本スプリントオリエンテーリング図式規程